

2017年度第1回選書ツアー参加者の推薦文

(骨格診断) × (パーソナルカラー) 本当に似合う服に出会える魔法のルール

二神 弓子

大学デビューしたい、オシャレにイメチェンしたい！
時間をかけて決めたコーデ、なんかイマイチ…？
着たい服が似合わない(; -;) 自分に似合う服、色って何？！
てか大学オシャレな人多すぎない？
ファッションは自己表現の場であり、自分を魅力的に魅せる武器！
基本を学べばおしゃれはもっと楽しくなる。
なりたい自分はどんな姿ですか？
今日のコーデに迷った人、必見！！

義肢装具学科3年

ラブホの上野さんの恋愛相談 恋に悩める男女に贈る！ 2

上野

ラブホの上野さんとは、Twitterで大人気のアカウント、KO大卒のラブホスタッフ「上野 ラブホスタッフ」さんのことである。その懇懇かつ毒舌、紳士かつズケズケした物言い、そして、豊富な知識、本質を見抜く確かな叡智による的確なお悩み相談は、日夜悩める男女を（自身の働くラブホに）導いているんDA！
本著は、そんな上野さんのTwitterのお悩み相談をまとめた珠玉の1冊だぞ！
「男性が嫌い・苦手な女性が好き！付き合うにはどうしたらいい？」
「恋愛している自分を気持ち悪いと思ってしまう…」
「うつ病になって彼女に嫌われた、もう一度友人からやり直したい」
ちょっと人には聞きづらい性にかかわる話から、超真剣な人生相談まで。
『ラブホの上野さんの相談室』[お悩み相談第24回] -知的障害の妹と統合失調症の母-
これを読んだ時、私は上野さんは強くてほんとうの優しさを持った人だと思いました。
「人一人救うのは楽じゃない。」
間違いかもしれない、人から嫌われ、評判されるかもしれないでも自分の意見を貫くことは、本当にその人を想わなければできないと思います。なかなかできることはありません。
この答えが全てではないし、正しいかは分からないけど、私は好きです。
もし良ければ読んでみて下さい。モテるための講座みたいなものもやってたはず…

義肢装具学科3年

読書力

齋藤 孝

「文庫100冊・新書50冊」で
読書力を身につけてみませんか？

視機能科学科3年

2017年度第1回選書ツアー参加者の推薦文

ラピスラズリ
山尾 悠子
冬のあいだ眠り続ける冬眠者 彼らの世話を焼く使用人 人形・ゴースト・銅版画
※ 冬の眠りと春の目覚めものがたり ※
視機能科学科3年

エムブリヲ奇譚
山白 朝子
旅先で出会う九つの奇異な道中記へ
さあ、行こう。
視機能科学科3年

君の臍臓をたべたい
住野 よる
臍臓を患っている少女が、臍臓を臓器移植したいという話ではありません。 少年の名前の呼び方、少女の行動の意味、 何よりこの著書のタイトルの本当の意味を知ったとき、 絶対に友達に勧めたくなる、そんな一冊です。
健康スポーツ学科2年

(こちらの図書は文庫本・単行本で所蔵しています)

シリーズ 珈琲店タレーランの事件簿
岡崎 琢磨
珈琲店タレーランに持ち込まれた謎を美星バリスタが解き明かすミステリー小説。 叙述トリックが抜群の作品です。ミステリーとしても、小説としても楽しめます。 シリーズ累計250万部なのも納得です。
健康スポーツ学科2年

(2017年9月現在シリーズ1～5所蔵)

2017年度第1回選書ツアー参加者の推薦文

シリーズ 浜村渚の計算ノート

青柳 碧人

女子中学生の渚が、義務教育から数学が排除されたことへ反発した組織の事件を数学の知識を駆使して解決していく物語。
誰かに話したくなる数学の知識も満載です。
「数学ってこんなに面白かったのか」と驚くこと間違いなしの作品です。

健康スポーツ学科2年

(2017年9月現在シリーズ1~4、6~7、10~11所蔵)

スタンフォードの心理学講義 人生がうまくいくシンプルなルール

ケリー・マクゴニガル

「ストレスがある」「時間をうまく管理できない」「やる気が出ない」

もしあなたがこれらの悩みがあるのであれば、ぜひこの本を読んでみて下さい。
この本は悩みを解決するために、ありきたりな「十分な睡眠をとる」「ストレスを避ける」「リラックスする」などの方法を勧めるものではなく、最新の科学的データに基づいた悩みを解決する方法をケリー・マクゴニガルが日本人向けに紹介する本です。

「時間をうまく管理できない」悩みの本書の解決法を1つ紹介します。
「時間をうまく管理できない」人は、先延ばしにしてしまうことを悩んでいる人が多いのではないのでしょうか。

これには、スタンフォード大学哲学科名誉教授のジョン・ベリー氏のやるべきことを一旦放っておく「生産的先延ばし」という方法が紹介されています。

本書は理解が難しい理論や分かりにくい専門用語ではなく、誰もが理解できて読みやすい文章の本です。

今まで解決できなかったあなたの「悩み」をこの本を読んで解決してみませんか？

社会福祉学科1年

子どもの貧困・大人の貧困 -貧困の悪循環 子ども時代に貧困なら大人になっても?-

池上 彰 監修 / 稲葉 茂勝 著

日本の子どもの6人に1人が「貧困」。

この「貧困」の問題をテレビでも活躍している池上彰が図や表でわかりやすく解説。
本書は日本の貧困の現状だけでなく、貧困をなくすにはどうすればいいのかなども紹介されています。
「貧困」について知りたい方はぜひ読んでみてください。

社会福祉学科1年

2017年度第1回選書ツアー参加者の推薦文

地図で見るロシアハンドブック

パスカル・マルシャン

皆さんは新潟市の姉妹都市5つを知っていますか？
実は5つの都市のうち3つの都市がロシアの都市なんです！
ロシアってあまり知らない人でも最初の人工衛星の Sputnik や
最初の宇宙飛行士のガガーリンは聞いたことがあるのではないのでしょうか。
料理では、ビーフストロガノフ、ピロシキ、ボルシチなどが有名ですね。
ロシアに興味が出たら、ぜひこの本を読んでください！

社会福祉学科1年

いまさら翼といわれても

米澤 穂信

古典部シリーズ第6弾、短編集です。
伊原が漫研を退部するきっかけとなった「わたしたちの伝説の一冊」や
折木や福部達の中学校時代にまつわる「鏡には映らない」等を収録してあります。
語り部が折木以外もある為、登場人物の心象が分かりやすくなっている作品です。
第1弾から読むとさらに面白いです！！

視機能科学科4年

古典部シリーズ第1弾～第5弾は学生選書コーナー文庫側にあります。
(「氷菓」「愚者のエンドロール」「クドリヤフカの順番」「遠まわりする雛」「ふたりの距離の概算」)

シリーズ この素晴らしい世界に祝福を！

暁 なつめ

交通事故で死亡した主人公の和真は地球で死亡した生命に
死後の進路について案内する女神アクアに異世界への転移を持ちかけられる。
アクアは転生に付随する特典を持ち出しながら勧誘するが、
アクアが和真の死に様の間抜けっぷりを散々馬鹿にするなどの態度をとったために和真は激怒し、
その腹いせに「異世界に持っていくもの」として女神であるアクアを指定する。
ギャグ要素が多く、コメディや異世界ものが好きな方にお勧めです。

視機能科学科4年

夜廻

保坂 歩

幼い少女はひとり、夜の町を彷徨う…
話題の夜道探索アクションゲーム「夜廻」の公式ノベライズです。
ストーリーはゲームでは語られなかった姉の視点で語られています。
不気味な夜の町で「大切なもの」を探し求め続ける二人の姉妹は、
再び朝を迎えることができるのでしょうか？
ゲームをしていない方にも読めるようになっており、不気味な夜の世界を体験できます。

視機能科学科4年

2017年度第1回選書ツアー参加者の推薦文

後宮に星は宿る / 後宮に月は満ちる

篠原 悠希

この物語は遊圭という少年が男子禁制の過酷な後宮に
何と「女装」をして働くことに！
絶対に男だとばれてはいけない。
彼を支えてくれる人物にも目が離せません！
何故、後宮に？強く生きる姿を是非その目で確かめてみてください！

社会福祉学科4年

花散る城

喜安 幸夫

城を守ったがゆえに悲劇的な最期を迎えてしまった姫の物語です。
戦国時代の有名な姫と言えばお市の方や細川ガラシャが思い浮かぶかも知れませんがね。
戦国の時代は姫であってもそれぞれ覚悟を持って生きていたのではないのでしょうか？
今回のヒロインであるおつやの方も自分の信念の元に進んでいきます。
彼女の生き方に触れてみて欲しいです！

社会福祉学科4年

信じてみたい幸せを招く世界のしるし

米澤 敬

自分の身近にある印は実は幸せを運んでくれるものかも知れません。
知らなくても良いのかも知れないけど
知っていたらもっと幸せを感じられるのかも知れませんね！
疲れているときにそと。じっくり。友達とワイワイ。
どんな読み方でもまずは気軽にページをめくってみてはどうですか？

社会福祉学科4年

「モテる男」と「嫌われる男」の習慣

今井 翔

いかにもモテない奴が血迷って読みそうな題名ですが、
人と関わる上でこうすると相手の反応が良いとか、
TPOのわきまえ方を分かりやすく書いてある本でした。
作者が人間心理学に詳しい方で、理論的で読みやすいです。

社会福祉学科3年

2017年度第1回選書ツアー参加者の推薦文

日本国憲法を口語訳してみたら

塚田 薫

とっつきにくい分で書かれている憲法を易しい言葉で訳しています。
近所の優しいお兄さんが読み聞かせしてくれているような親しみやすい文章です。
自分にある権利を知るのはとても大切ですので、
理解するのにとても役に立つと思います。

社会福祉学科3年

ホテルジュシー

坂木 司

大学二回生の女の子が住み込みでホテルのアルバイトをし、
南国の自由で個性的な同僚や、
様々な事情を持ったお客さんに真正面から向き合い、
自分とも向き合う姿は歳の近い私にとって心に刺さるものでした。
『シンデレラ・ティース』という作品と繋がっているので、
同時に読むとさらに楽しめます。

社会福祉学科3年

『シンデレラ・ティース』はこちらの学生選書コーナー文庫側にあります。